

備前市施策評価シート

(平成18年度事業)

施策名 (小項目)	成人教育	コード	作成者	役職	生涯学習課課長
		03-02-03	氏名	谷口富祥	
			電話	64-1841	

備前市総合計画の内容から記載する

施策の体系	大項目(基本目標)	地域文化とひとが輝くまちづくり
	中項目(基本施策)	生きがいのあるまちづくり
施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	社会教育関係団体をはじめ、全ての市民があらゆる機会や場を活用し、自らの実生活に即する文化的教養を高めるなど、生涯学習に取り組める学習環境づくりに努める。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	心豊かで生きがいのあるライフスタイルを確立するため、自らの実生活に即した生涯学習社会の構築を図る必要がある。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 学習情報の提供 学習機会の拡充 企業・地域との連携 各種学級・講座の充実 	

施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業名	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業一覧表	事業 分類	事業費(単位:千円)						優先順位 その他
				H17		H18		H19		
				直接 事業費	人件費	直接 事業費	人件費	直接 事業費	人件費	
1 生涯学習推進事業	A	生涯学習推進委員会運営事業	法定事務	0		0				
		生涯学習情報収集・提供事業	ソフト事業	472		459				
		子ども情報センター運営事業	ソフト事業	885	2,795	884	6,355			
		公用車管理事業	内部管理	207		217				
		生涯学習課管理運営事業	ソフト事業	158		250				
2 奨学資金貸付事業	C	奨学資金貸付金給付事業	法定事務	14,484	2,335	12,780	3,325			
3 PTA連合会支援事業	C	備前市PTA連合会補助事業	ソフト事業	160	370	160	380			
4 人材養成講座事業	A	人材養成講座事業	ソフト事業	77	740	53	1,770			
5 社会教育事業	C	社会教育委員活動事業	法定事務	197		178				
		社会教育指導員活動事業	ソフト事業	1,613	6,500	1,373	7,400			
		教育の日関連事業	ソフト事業	831		1,454				
		成人式運営事業	ソフト事業	1,107		795				
6 婦人協議会支援事業	B	備前市婦人協議会補助事業	ソフト事業	320	222	270	380			

この施策に要した費用(人件費込、単位:千円)	H17	H18	H19
	33,473	38,483	

以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

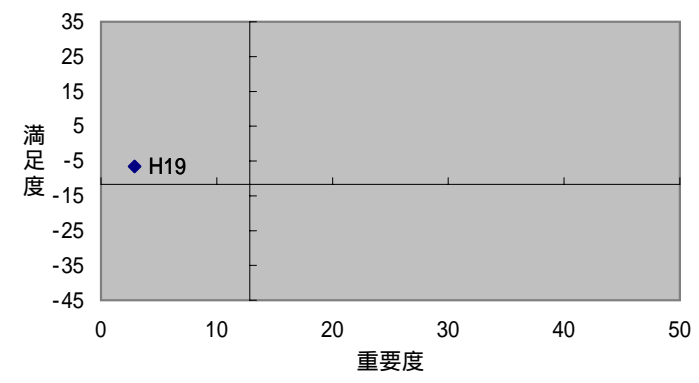
実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	その説明

施策の評価

項目	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い			
	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度	3	市民のニーズの多様化に伴う事業転換や内容の見直しできていない。	2	事業内容及び受益者、参加者等が固定化され、結果的に成人教育の目的である誰もが参加できる学習環境の整備づくりが阻害されている。
2 事業構成の適当性	3	市民のニーズの多様化に伴う事業の取捨選択をする必要がある。	3	多様化する住民の学習意欲に対応するため、事業の再検討、見直しを行う必要がある。
3 施策の有効性	3	生涯学習の意義や必要性について、市民の理解は必ずしも十分とはいえない。	3	市民意識調査の結果から、市民ニーズに対する的確な事業運営が図られていない。
今後の展開・協働の可能性・事業の見直し等の担当への指示	いつでも、どこでも、誰でもが学習できる生涯学習の理念を目標としているが、市民のニーズは多様化しており、公民館やその他社会教育施設等と連携を図る必要がある。		生涯学習の意識や必要性についての認識を深めるため、関係団体との連携を図りながら、あらゆる機会を利用して学習機運の醸成、啓発活動を展開していく必要がある。	
二次評価者コメント	市民意識調査の結果、満足度が低い。事業内容の見直しは必要だが、今後とも市民に学習機会の提供を行っていく必要があり、予算は前年度並の配分が必要。			平成20年度 予算の方向性 前年度並みの配分

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H19	H20	H21
重要度(%)	2.9		
満足度(%)	-6.6		



高
↑
満足度
↓
低

高 ← 重要度 → 低

平均

<見直し領域> その施策や事業が必要か否かの検討が必要

<維持領域> 現状の方向を継続

<検討領域> その施策や事業の存続の検討が必要

<強化領域> 内容等を見直し、市民満足度を高める事業を行う

調査結果に対するコメント、市民の反応等	生涯学習に対する市民のニーズは、様々な調査結果からも高まりつつあることが分かる。
調査対象でない施策の場合は、市民の反応等	

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	評価年度		目標値		ベンチマーク	指標の説明
		H17	H18	H23	H28		
1 人材養成講座修了証交付人数	目標	人	30	80	100	100	各種講座開催に向けたファシリテーターの養成が後の生涯学習発展の鍵となる。
	実績	人	21	90			
	達成率	%	70.0	112.5			
2 婦人協議会会員数	目標	人	600	700			社会教育関係団体の活動充実度等
	実績	人	400	600			
	達成率	%	66.7	85.7			
3	目標						
	実績						
	達成率	%					
4	目標						
	実績						
	達成率	%					